

■演題：カーシェア業界の変遷とタイムズの取り組み

■日時：2023年3月20日（月）10：30～12：00

■講師：公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団 交通環境対策部 調査役 熊井 大氏

■略歴：横浜国立大学で交通やまちづくりについて学ぶ。東京大学博士（環境学）。2001年4月に株式会社日本総合研究所に入社し研究員。国土交通省総合政策局環境・海洋課係長、三井住友銀行環境コンサルタント等を経て、2012年に交通エコロジー・モビリティ財団に転職し、2019年より現職。専門は運輸・交通と環境、カーシェアリングをはじめとした地域交通など。

■概要：

1. カーシェアリングとは

一般的なレンタカー型カーシェアリングについて説明した後、ワンウェイ方式のカーシェアリングやC to Cカーシェアリング等も紹介

2. カーシェアリングの変遷

1970年代に欧州（スイス）でカーシェアリングが始まり、1990年代に日本にその概念が輸入され、実証等を経て今に至る変遷を説明

3. カーシェアリングの状況

エコモ財団が毎年実施している「わが国のカーシェアリング車両台数と会員数の推移」を説明。ステーション設置状況についても紹介

